

平成22年度「獵犬等位置把握・検知用無線システムに関する調査検討会」概要

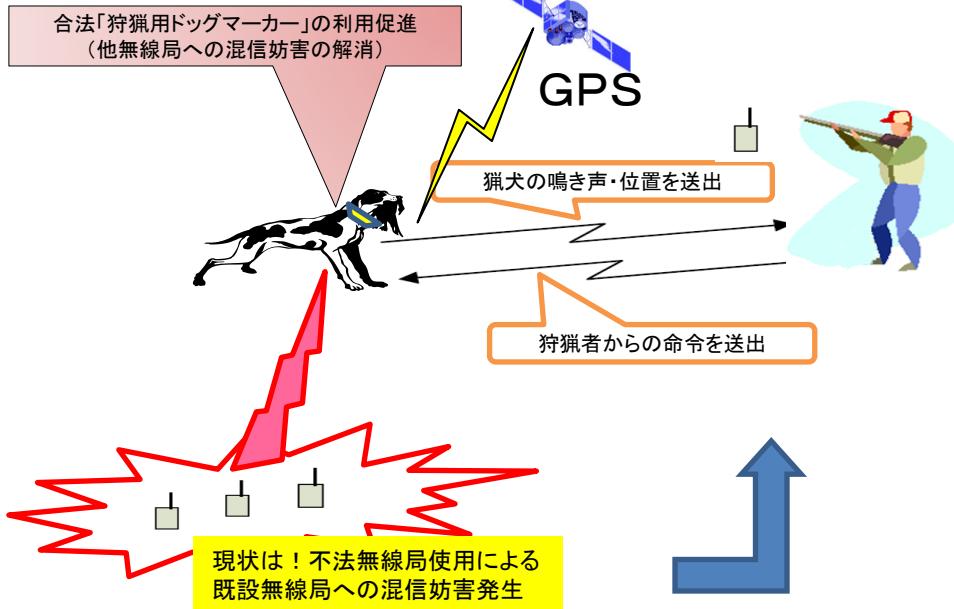
【1】目的

都市部も含めた住民生活の支えとなる地域の森林保全や農業に深刻な影響を与える有害鳥獣の捕獲等を、より確実かつ安全に進めるため、狩猟現場において使用する新たな無線システム（獵犬等位置把握・検知用無線システム）の実用化を図り、地域の活性化に向けた新たな電波利用を促進。

【2】調査検討項目

- ・必要とする機能の整理
- ・無線局の特性等の机上検討等
- ・試験機器での電波伝搬特性調査
- ・普及方策の検討

○ 獣用ドッグマーカー・システムイメージ



【3】構成員（予定）

岡部 清志（おかべ きよし）
北須賀 輝明（きたすか てるあき）
田中 守（たなか まもる）
遠山 賢次（とおやま けんじ）
久 徹（ひさし とおる）
三田 長久（みた ながひさ）
美濃田 恵一（みのだ けいいち）
本山 浩二（もとやま こうじ）

（五十音順、敬称略）

熊本県環境生活部自然保護課 課長
国立大学法人熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻 准教授
社団法人大日本猟友会 副会長（社団法人福岡県猟友会 会長）
環境省九州地方環境事務所野生生物課 課長
社団法人全国陸上無線協会九州支部 事務局長
国立大学法人熊本大学大学院自然科学研究科情報電気電子工学専攻 教授
農林水産省九州農政局生産経営流通部農産課 課長
社団法人熊本県猟友会 会長